

NO YOUTH NO JAPANとのコラボインスタライブ

「震災から11年、いまの福島を知ろう」

～福島・浜通りの新しいエネルギーにまつわる取り組み～

 **fukushima\_hamadori**

2月15日 (火) 20:00～

GUEST SPEAKERS

ゲストスピーカー



一般社団法人  
NO YOUTH NO JAPAN  
倉重 水優



一般社団法人  
NO YOUTH NO JAPAN  
能條 桃子



一般社団法人  
まちづくりなみえ  
菅野 孝明

NO  
YOUTH  
NO  
JAPAN



# 「震災から11年、いまの福島を知ろう」

福島県東部は太平洋に面した温暖な気候が特徴で、このエリアは「浜通り」と呼ばれています。

2011年3月11日に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故の影響により、大きな被害を受けた「浜通り」は、全国からの支援を受けながら、復旧・復興に向けて活動を続けてきました。そして、大震災から11年が経とうとする今、再生可能エネルギーの活用やゼロカーボンに向けた取り組みが進んでいます！

今回は、「浜通り」のエネルギーに関する取り組みを少しでも知っていただく機会として、若い世代の声を社会に届け続けるNO YOUTH NO JAPANとのコラボインスタライブを開催します。エネルギーに関する取り組みを通して「わたしたちは何ができるのか？」を一緒に考えてみませんか？

## ◆開催概要◆

日時：2022年2月15日（火）20:00～（30-40分程度）

場所：インスタグラムアカウント@fukushima\_hamadoriをフォローのうえ、お手持ちのスマートフォンやPCよりご視聴ください。

[https://www.instagram.com/fukushima\\_hamadori/](https://www.instagram.com/fukushima_hamadori/)

主催：福島県

## GUEST SPEAKERS

一般社団法人NO YOUTH NO JAPAN 能條 桃子



1998年生まれ、慶應義塾大学経済学研究科修士1年。若者の投票率が80%を超えるデンマーク留学をきっかけに、2019年7月政治の情報を分かりやすくまとめたInstagram NO YOUTH NO JAPANを立ち上げ、2週間でフォロワー1.5万人を集める。その後、選挙前に「投票に行こう」と選挙前に呼びかけるだけでは投票率は上がらないと考え、NO YOUTH NO JAPANを一般社団法人化。現在、70名のメンバーとともに、ジェンダーと気候変動に関心を持ちながら、「参加型デモクラシー」のある社会をつくっていくために活動中。

一般社団法人NO YOUTH NO JAPAN 倉重 水優



2001年生まれ、早稲田大学政治経済学部2年。東京都出身。NO YOUTH NO JAPANメンバー。震災の記憶は薄いですが、資本主義とエネルギー利用に問題意識を持ったことをきっかけに、行政・原子力村・研究者・地域住民といった多様な立場の人々による対話を通じた福島の復興構想に関わる。

一般社団法人まちづくりなみえ 菅野 孝明



1969年、川俣町生まれ。建設コンサルタント、進学準備教育企業を経て、2012年にNPO法人ETICの「右腕プログラム」浪江町復興支援コーディネーターに応募し採用される。派遣後は、町民の広域分散避難の中での津波被災地復興および中心市街地のまちづくり計画作成・調整支援、町全体の復興事業のハード・ソフトの進行管理支援を行い、役場内の横断調整や課題解決支援を行ってきた。現在は、2018年1月に設立した一般社団法人まちづくりなみえ事務局次長として、ホープツーリズムを中心とした学びのツアー対応や観光コンテンツ造成、移住定住相談、町内コミュニティ再生など、これからのまちづくりに挑戦している。